

令和5年度の成果と課題を確認

◎ 2/14 第3回「C・S運営協議会」



2月14日、第3回「C・S運営協議会」で本年度学校経営状況報告と次年度学校運営の基本方針説明があり、承認されました。

C・S推進3年目の順調な取り組みを報告し、次年度に向けた下記の「3本柱」を提案し、承認されました。

◎ 東中生の『やってみたい』に応える

東中生の「地域防災訓練」への積極的な取組をモデルケースに、地域貢献活動で『こんなことができる・やりたい』という思いを“聴く”ことから始めたいと思います。どれだけ応えられるか、試される思いです。『やってごらん!』という、受け入れ可能な活動の場と機会を提供して頂きたく、ご協力をお願いします。

◎ P T A・子ども会と地域との連携を推進する

小学校P T A事業部、中学校地域貢献部のご協力のおかげで、C・S活動がとても順調に推進されつつあります。今後ともよろしくお願いします。地域活動団体と子ども会との連携によって、お祭りや行事が活発に行われている事例もあります。情報を共有し、子どもたちのための楽しい活動がひろがることを期待します。

◎ C・S活動の情報発信を工夫する

4年目のC・S活動推進にあたっては、さらに多くの皆さんに東益津C・Sの活動状況を知って頂き、ご協力を頂きたいと思います。そのためにも、東益津地域全体の活動“中心基地”である“地域交流センター”（公民館）との協力で、情報収集・発信を工夫したいと考えています。ぜひ“HP”をご覧ください。

◎ 2/8 「関方：山の神まつり」



2月8日、関方の「山の神まつり」に、3年生と5年生のペア学年が見学・参加させて頂きました。“ヤド”の藤ヶ谷秀幸さんから、藁で作る“ジャタイ（龍）の説明を聞いた後、磐座（いわくら）に向かう行列に加わり、手作りの幟（のぼり）を手に『オンベ持って参ろう参ろう』と、春の近づく山間に元気な声を響かせました。

◎ 2/17 「桜の話：山の手未来の会」



2月17日、山の手未来の会主催「未来講座：桜の話」が開かれました。高名な植物学者の近田先生が、実物を前に分かりやすく「河津桜とふつうの桜」を解説してくれました。大人に混じって小学生1名と中学生3名が参加し熱心に聴講しました。こうした素晴らしい機会を提供して頂けたことに感謝したいと思います。

◎ 3/2 「ホタル幼虫放流」

3/9 「桜苗木の植樹」



早春の恒例行事となりました、方ノ上美農里主催「ホタル幼虫放流」と「畑総道路脇の桜苗木植樹」が実施されました。

6月の初旬にはホタルが飛んでくれると思います。5～10年先には「桜の遊歩道」ができるかな？ 夢のふくらむCS活動です。